

函 港 管

令和5年（2023年）7月27日

経済建設常任委員会委員 様

港 湾 空 港 部 長

参考資料の配付について

このことについて、下記の資料を別添のとおり参考配付いたします。

記

○ 米海軍艦船「ハワード」の函館港入港について

	ページ
・ 外国軍用艦船の入港調査書	1
・ 外務省北米局からの回答文および照会文	2～4
・ 在札幌米国総領事館からの回答文および照会文	5～7
・ 函館港長（函館海上保安部長）からの通知文	8

(港湾空港部管理課)

米国海軍艦船「ハワード」の函館港入港について

外国軍用艦船の入港調査書

令和5年(2023年)7月27日現在

区 分	事 項	
1 艦船名および国籍	USS HOWARD (ハワード) 国籍 アメリカ合衆国	
2 ト ン 数	8, 900排水トン	
3 船 の 長 さ	155.32m	
4 船 の き っ 水	10.9m	
5 入 港 日 時	令和5年(2023年)7月30日(日)午前7時(予定)	
6 出 港 日 時	令和5年(2023年)7月30日(日)午後5時(予定)	
7 入 港 目 的	補油	
8 け い 留 場 所	港町ふ頭A岸壁	
9 仕 出 港	横須賀	
10 仕 向 港	不明	
11 艦 種	ミサイル駆逐艦	
12 装 備	Mk.41 mod.7 VLS 96セルほか	
13 乗 組 員 数	不明	
14 上 陸 員 数	最大300名	
15 上 陸 時 間	未定	
16 補 給 物 資	燃料油	
17 代 理 店	未定	
18 そ の 他	なし	
19 核兵器に関する確認	外務省	別添資料のとおり
	在札幌米国総領事館	別添資料のとおり

(注) 米国軍用艦船の場合、1から6までは、日米安全保障条約に基づく地位協定第5条第3項による通知である。



北米保第7433号
令和5年7月27日

函館市長 大泉 潤 殿

外務省北米局
日米安全保障条約課長
(公印省略)

米軍艦船の入港に関する照会について

令和5年7月21日付けで、貴職から米軍艦船の入港に関する照会があった件につき、下記のとおり回答いたします。

つきましては、貴職におかれては、上記の次第を御勘案の上、今後とも米軍艦船の入港に際しては、日米安全保障条約の円滑な運用の観点から、しかるべく協力方お願いいたします。

記

貴信1について

1991年の、水上艦船及び攻撃型潜水艦を含む米国海軍の艦船及び航空機から戦術核兵器を撤去する旨の発表、1994年の、水上艦船及び空母艦載機から戦術核兵器の搭載能力を撤去する旨の発表、2010年4月の、核トマホーク(TLAM / N)を退役させる旨の発表等、これまでに公にされた米国の核政策に基づけば、我が国政府としては、現時点において、核兵器を搭載する米国艦船の我が国への寄港はないと判断しています。なお、御照会のあった米軍艦船「USS HOWARD」については、搭載能力がない以上、核兵器を搭載していないことにつき、我が国政府として疑いを有していません。

貴信2について

- (1) 従来から政府が一貫して述べているとおり、核兵器とは、原子核の分裂又は核融合反応により生じる放射エネルギーを破壊力又は殺傷力として使用する兵器のことであり、貫通力を高めるために劣化ウランを弾頭に用いた劣化ウラン弾は、核兵器に該当しません。
- (2) なお、一般に、米軍は、劣化ウラン弾を含め、いかなる種類の弾薬がどこにどのくらい保管されているかについて、軍の運用及び保安のため公表しない方針を有しています。

函 港 管

令和5年(2023年)7月21日

外務省北米局

日米安全保障条約課長 様

函館市長 大泉 潤



米国海軍艦船「USS HOWARD」の函館港寄港に係る
照会について

標記について、函館港長より別紙のとおり通知を受けたところであります。

つきましては、市民の平和と安全を守る立場から、下記について照会いたしますので、早急に書面によりご回答くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 令和5年(2023年)7月30日に函館港入港を予定している米国海軍艦船「USS HOWARD」の核兵器搭載の有無について
- 2 米国海軍艦船「USS HOWARD」の劣化ウラン弾積載の有無について

函館市港湾空港部管理課管理担当

電話 (0138) 21-3486

FAX (0138) 26-2656



CONSULATE GENERAL OF THE
UNITED STATES OF AMERICA
SAPPORO, JAPAN



July 24, 2023

The Honorable
Oizumi Jun
Mayor of Hakodate
4-13 Shinonome-cho
Hakodate, Hokkaido 040-8666

Dear Mayor Oizumi:

Thank you for your letter of July 21, 2023 regarding the visit of the USS Howard to Hakodate.

Under the terms of the Treaty of Mutual Cooperation and Security between the United States and Japan, the U.S. Government, through the U.S. Embassy in Tokyo, advises the Japanese Government of the entry of U.S. Navy ships into Japanese ports. Regarding your specific question about nuclear weapons on U.S. ships, I would like to kindly request that you direct your inquiry to the Ministry of Foreign Affairs.

The U.S.-Japan Alliance, with the U.S.-Japan Mutual Cooperation and Security Treaty at its core, plays a vital role in ensuring the security and prosperity of both Japan and the United States, as well as in enhancing regional and global peace and stability. We are grateful for the cooperation between our two countries and sincerely appreciate your support.

Sincerely,

Mark C. Wuebbels
Principal Officer

和 訳

米国総領事館
日本国札幌市

2023年7月24日

函館市長 大泉潤 様
〒040-8666
北海道函館市東雲町4-1-3

拝啓 大泉市長様

米艦船ハウードの函館寄港に関する2023年7月21日付けの貴信どうも有難うございました。

日米相互協力および安全保障条約の合意事項により、米国政府は東京の米国大使館を通して、米国海軍の艦船の日本への寄港に関して、日本政府に対し通知することになっております。米国艦船の核搭載について貴職から具体的なお質問をいただきましたが、貴職の方から日本の外務省に直接にお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

日米相互協力および安全保障条約を核とする日米同盟はきわめて重要な役割を果たしており、アメリカ合衆国と日本国の安全と繁栄を確実なものにするとともに、地域的、かつ世界的な平和と安定をもたらしています。私どもは二国間の協力に大変感謝しております。また貴職のご支援に対しても心より御礼申し上げます。

敬具
(署名)

マーク・ウェベルス
首席領事

函 港 管

令和5年(2023年)7月21日

在札幌米国総領事館

首席領事 マーク・ウェベルス 様

函館市長 大泉 潤



米国海軍艦船「USS HOWARD」の函館港寄港に係る
照会について

標記について、函館港長より別紙のとおり通知を受けたところであり
ます。

つきましては、市民の平和と安全を守る立場から、下記について照会
いたしますので、早急に書面によりご回答くださいますようお願いを
させていただきます。

記

- 1 令和5年(2023年)7月30日に函館港入港を予定している米国海
軍艦船「USS HOWARD」の核兵器搭載の有無について

函館市港湾空港部管理課管理担当

電話(0138)21-3486

FAX(0138)26-2656



一函交第341号
令和5年7月21日

函館港港湾管理者 函館市

代表者 函館市長 大泉 潤 殿

函 館 港 長

松川 勝紀 (公印省略)

USS HOWARD (DDG-83) の函館港寄港について (通知)

標記について、在日米海軍から日米地位協定に基づき、下記のとおり通告がありましたので、通知します。

記

1 入港期間

令和5年7月30日07:00から令和5年7月30日17:00まで

2 入港の目的 補油

3 要日

船名 USS HOWARD (DDG-83)

長さ 155.32メートル

幅 20.23メートル

喫水 10.9メートル

排水トン数 8,900トン

マスト高さ 46.9メートル

4 一日最大上陸人員数 300人

5 希望事項 なし

6 直前の寄港地 横須賀